

九州芸術館

KYUSHU GEIBUN-KAN

八女手漉き和紙の切り絵。

ぼくたちのお庭へ、ようこそ。



くろくも舎 作家生活15周年記念展

切り絵のお庭

2025年1月7日(火) - 29日(水) 10:00-17:00

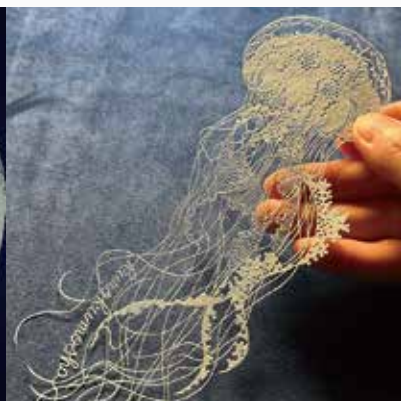
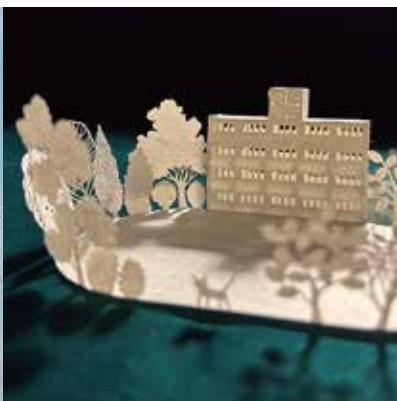
八女手漉き和紙を用いた切り絵 ご朱印やモバイルなど、多様な作品が約100点

くろくも舎は、切り絵作家松原真紀のアトリエです。
八女市福島地区の古民家にあり、下絵からカットまで作家が全て手作業で行っています。
おかげさまで2025年1月に15周年を迎えることとなり、このたび九州芸文館さまのご協力のもと記念展を開催することになりました。
これまで支えてくださった皆さまへの感謝の思いを形にすべく、芸文館の大きな箱の中に可能な限り15年間の軌跡をつめこみます。いつもと違う特別な切り絵展に、是非とも足をお運びください。

くろくも舎 松原 真紀

筑後の工芸品を用いた作品展「筑後の匠展」として、今回は松原真紀さんの切り絵展を開催します。
松原さんは八女の伝統工芸である「手漉き和紙」を使って、非常に緻密な表現を続けてこられ、八女和紙の伝統に新しい視界を展開されています。
八女和紙を用いた、新しく、豊かで、緻密で、温かい切り絵の世界をこの機会に是非ご鑑賞ください。

九州芸文館



くろくも舎 松原 真紀プロフィール

八女市福島地区生まれ。2010年に八女福島の白壁通りにてアトリエたまにギャラリー「くろくも舎」を始める。
アトリエのほか方々での作品展開催を中心に、商業デザインや出版に関わるなど多方面で活動している。
近年は、2020年から展覧会「7人のミューズ」に参加、2021年からは地元神社の切り絵御朱印デザインを担当、など。

【会場】九州芸文館 教室工房 1・2

【休館日】14(月)・20(月)・27(月)

【入場料】一般 300円

15歳以下、65歳以上は無料

○身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介助者は無料

【交通案内】

JR 九州新幹線/鹿児島本線「筑後船小屋駅」より徒歩1分

バス「筑後船小屋駅前」下車徒歩1分

車 九州自動車道「八女IC」より約10分、「みやま柳川IC」より約15分

駐車場 103台(2時間無料/以降1時間毎100円)

主催：ちくごJR芸術の郷事業団(九州芸文館)

共催：くろくも舎

入場特典
ポストカード

「筑後船小屋駅」の待合室にも

九州芸文館から徒歩1分、JR 鹿児島本線「筑後船小屋駅」の待合室のガラス戸は、松原真紀の作家活動の原点となった作品たちが装飾されています。
本展覧会と合わせてお楽しみください。



最新情報は当館HPまたはInstagramをチェック!



九州芸文館HP



九州芸文館 @



くろくも舎 @

【お問合せ】

九州芸文館
KYUSHU GEIBUN-KAN

筑後広域公園 芸術文化交流施設
〒833-0015 筑後市大字津島1131
tel 0942-52-6435
mail info@kyushu-geibun.jp

